令和５年度　行政評価調書

総合計画　　吹田市第４次総合計画

評価対象年度　　令和４年度

大綱　6　　都市形成

政策　2　　安全・快適な都市を支える基盤づくり

施策　1　道路などの整備

施策　2　水道の整備

施策　3　下水道の整備

施策　4　交通環境の整備

提出日　　令和5年7月14日

提出取りまとめ　土木部

第４次総合計画　施策の評価シート

大綱 6　都市形成	政策　2　安全・快適な都市を支える基盤づくり	評価対象年度　令和４年度

＜取組内容＞

施策	基本計画本文
施策を構成する管理事業	施策の取組状況
6-2-1　道路などの整備	安全で快適な道路環境を確保するため、歩道などのバリアフリー化を進めるとともに、計画的に道路や橋、街路樹の適切な維持管理を行います。また、都市計画道路の整備を進めます。
1　公共用地先行取得事業 2　道路事業 3 4 5 6 7 8 9 10	・都市計画道路千里丘朝日が丘線（千里丘工区）の整備に向けた用地の先行取得や道路構造物の予備設計を実施した。 ・施策指標２「都市計画道路の整備率」は伸びていないが、計画検討や設計の実施等、目標達成に向けた予定通りの進捗が図れていることから「A」とした。 ・令和４年度に計画していたバリアフリー化工事については、計画通りに完了した。道路や橋、街路樹についても、計画的に維持管理を行った。
6-2-2　水道の整備	安全な水を供給し続けるため、水道施設を適切に維持管理するとともに、計画的な更新に取り組みます。また、地震などの災害リスクを軽減するため、施設の耐震化などを進めます。
1　－ 2 3 4 5 6 7 8 9 10	・「すいすいビジョン2029」の施設整備計画に基づき、管路、浄配水施設の整備を進めた。 ・基幹管路は約1.3kmを整備し、耐震化率は49.5%となった。 ・配水支管においては、法定耐用年数（40年）を超える経年管を約8.1km更新した。 ・片山浄水所における場内管路の耐震化を始めとした整備や大阪広域水道企業団千里幹線から受水する管路の複線化事業を進めている。 ・地下水源の安定確保を目的とした新設井戸の整備工事に着手した。 ・現場状況や半導体の世界的な供給不足などにより、一部の工事が繰越しとなったものの、おおむね計画どおりに実施した。 ・片山浄水所における膜薬品洗浄の開始や水管橋の点検実施など、施設・管路の維持管理に努めた。
6-2-3　下水道の整備	快適な生活や環境を守るため、下水道施設を適切に維持管理するとともに、計画的な更新・長寿命化に取り組みます。また、地震や豪雨などの災害リスクを軽減するため、施設の耐震化や浸水被害の軽減対策などを進めます。
1　水路事業 2 3 4 5 6 7 8 9 10	・下水道総合地震対策計画に基づき、広域緊急交通路の下水道管路の耐震化を実施した（0.8km）。 ・下水道施設全体をとらえ、長期的な視点で施設のリスクや重要度を考慮したストックマネジメント計画に基づき、下水道管路の調査（62.7km）、詳細設計（3.2km）及び改築（2.7km）を実施した。 ・浸水対策として、管路の整備を実施した（2.8km）。また、上の川治水対策として雨水吐口の位置を流下能力の大きい下流側へ変更する工事を進めるとともに、市南部の抜本的対策として雨水レベルアップ整備工事中の島・片山工区を進めている。 ・老朽化した排水管の調査を実施するとともに、過年度の調査結果により緊急度の高い箇所の改築等を実施した（0.1km）。また、水路の清掃等により排水貯留能力を確保することで、浸水被害の軽減に取り組んだ。 ・市民からの要望により、約700袋の土のうを配付積立てた。また、止水板を設置する市民等に対し費用を助成する制度を継続して実施している。
6-2-4　交通環境の整備	自転車を安全・快適に利用できる通行空間や自転車駐車場などの確保を進めるとともに、交通ルールの啓発に取り組みます。また、関係機関と連携しながら、公共交通の利便性・安全性の向上を図ります。
1　交通対策事業 2　自動車駐車場事業 3　総合的自転車対策事業 4 5 6 7 8 9 10	・公共交通が不便で鉄道駅から高低差があり移動が困難な地域における高齢者等の移動手段の確保等を目的として、千里丘地区でコミュニティバスを運行している。また、千里山地区においては、令和４年２月よりコミュニティバスの試験運行を開始している。 ・自転車通行空間の整備延長については、令和３年度に「吹田市自転車利用環境整備計画」の中間見直しを行うなかで令和8年度の目標値を25ｋｍに定め直すとともに、整備費用の歳入確保の観点から国庫補助を充てるよう法定計画として定めており、令和４年度末の整備実績は約3.1kmであり、進捗状況は「B」とした。 ・自転車駐車場の利用を促進した結果、放置自転車の移送台数は過去10年間で大きく減少している。 ・自転車駐車場の利用率は近年70%以上で推移しており、吹田市内全体としては駅前の自転車駐車場を利用する習慣が市民に根付いていると判断できる。 ・一部の箇所では収容台数が不足している地域があるため、局地的な自転車駐車環境の改善にも努める。

第４次総合計画　施策の評価シート

大綱 6　都市形成	政策　2　安全・快適な都市を支える基盤づくり	評価対象年度　令和４年度

＜施策指標等の推移＞

めざすまちの姿：道路、水道、下水道などの適切な維持や、公共交通の利便性の向上により、だれもが安全・快適に暮らせるまち

6-2-1 道路などの整備

施策指標１　バリアフリー重点整備地区内の主要な生活関連経路などの整備延長（単位：km）

年度	策定時（平成２９年度）	(平成30年度)	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	目標（令和10年度）
実績	8.3	9.1	9.9	13.3	14.2	15.7						17Km
進捗状況		A	A	A	A	A						

施策指標２　都市計画道路の整備率（単位：%）

年度	策定時（平成２９年度）	(平成30年度)	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	目標（令和10年度）
実績	91	92	93	93	93	93						96%
進捗状況		A	A	A	A	A						

6-2-2 水道の整備

施策指標１　水道管路の更新延長（単位：km）

年度	策定時（平成２９年度）	(平成30年度)	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	目標（令和10年度）
実績	7.2	12.9	22.0	32.0	40.6	48.7						93Km
進捗状況		A	A	A	A	A						

施策指標２　水道基幹管路の耐震化率（単位：%）

年度	策定時（平成２９年度）	(平成30年度)	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	目標（令和10年度）
実績	41.9	42.4	43.9	47.2	47.7	49.5						58%
進捗状況		B	B	B	B	B						

6-2-3 下水道の整備

施策指標１　下水道管路の更新及び長寿命化延長（単位：km）

年度	策定時（平成２９年度）	(平成30年度)	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	目標（令和10年度）
実績	23.9	28.8	31.4	35.6	38.9	42.7						65Km
進捗状況		A	A	A	A	A						

施策指標２　雨水排水施設の整備率（1時間に約50mmの降雨に対応）（単位：%）

年度	策定時（平成２９年度）	(平成30年度)	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	目標（令和10年度）
実績	54	54.01	54.03	54.03	54.08	54.09						55%
進捗状況		A	A	A	A	A						

6-2-4 交通環境の整備

施策指標１　自転車通行空間の整備延長（単位：km）

年度	策定時（平成２９年度）	(平成30年度)	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	目標（令和10年度）
実績	0.9	1.8	2.6	4.1	4.1	7.7						40Km
進捗状況		C	C	C	C	B						

施策指標２　－

年度	策定時	(平成30年度)	令和元年度	令和２年度	令和３年度	令和４年度	令和５年度	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	目標（令和10年度）
実績	－											－
進捗状況												